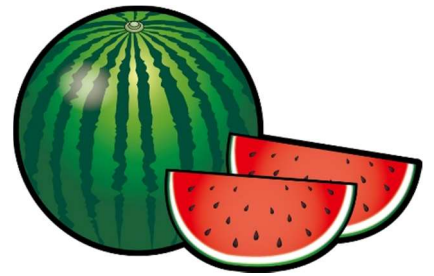


メールにいがた



139号 2019年8月
新潟県視覚障害者福祉協会
新潟県視覚障害者情報センター

今号の内容

1 開館・電話受付時間と8月～10月の休館日 3ページ

2 視覚障害者情報センターから 3ページ

- 図書貸出のきまり
- アイ・フェスタ 2019 での移動図書館行事のご紹介
- サピエ図書 人気図書ランキング
- 寄贈図書の紹介
- 第161回芥川賞・直木賞受賞作品の貸出予約のお知らせ

3 お役立ち情報 6ページ

- 新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ
「ふれあい・いきいきサロン」のご案内
「アイ・フェスタ 2019」の開催について
- 上越市ロービジョン相談会のご案内
- 第34回国民文化祭・にいがた 2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会 全日本視覚障害者囲碁大会のご案内
- 視覚障害者の卓球講習会と大会への参加者募集
- 家族向け視覚障害リハビリテーション講習会のお知らせ
- コンサートのお知らせ

4 視覚障害者関連団体からの情報 13ページ

- 日盲連&ネット情報

5 6月・7月登録の新刊製作ボランティアの皆さん 15ページ

6 県内主要文化施設が企画・主催する行事 16 ページ

(映画上映会、講座)

- (1) 新潟県立生涯学習推進センター (映画上映会)
- (2) 新潟県立文書館 (教養講座)
- (3) 新潟県立図書館 (教養講座)
- (4) 長岡市立中央図書館 (映画上映会)

(野外施設、博物館)

- (5) 国営越後丘陵公園 (野外イベント)
- (6) 新潟県立植物園 (企画展)
- (7) 新潟県立歴史博物館 (企画展)
- (8) 新潟市歴史博物館 みなとぴあ (企画展)

(音楽関連)

- (9) 新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあ (音楽)
- (10) 長岡リリックホール (音楽)

(美術関連)

- (11) 新潟県立万代島美術館 (美術展)
- (12) 新潟市美術館 (美術展)
- (13) 新潟市新津美術館 (美術展)
- (14) 新潟県立近代美術館 (美術展)

7 防災情報コラム「入道雲」 25 ページ

巻末 「日常生活支援機器情報コーナー no.43」

「iPhone を利用した物探し」

掲載ご協力 株式会社ラビット 代表取締役 荒川明宏 様

1 開館・電話受付時間と8月～10月の休館日

●開館・電話受付時間

午前9時～午後5時

●8月～10月の休館日

8月（発行日以後）

12日（月）、13日（火）、19日（月）、26日（月）

9月 2日（月）、 9日（月）、16日（月）、17日（火）

23日（月）、24日（火）、30日（月）

10月 7日（月）、14日（月）、15日（火）、21日（月）

23日（水）、28日（月）

2 視覚障害者情報センターから

●図書貸出しのきまり

当センターの図書等の貸出しの規則は、「新潟県視覚障害者情報センター
閲覧及び貸出規程」により定められています。

- ・1回あたりの貸出し限度は、10タイトルです。
- ・点字図書と録音図書の貸出し期間は、お手元に届いてから15日間です。
- ・鍼灸医学等の学術書の貸出し期間は、お手元に届いてから20日間です。
- ・録音雑誌の貸出し期間は、お手元に届いてから20日間です。
- ・利用中の図書や雑誌を、他の方にまた貸しすることはできません。
- ・利用中の図書や雑誌を、汚したり破ってしまったりした場合にはすぐにお知らせください。

人気のある本は、予約でお待ちになる方が多数いらっしゃいます。読み終わった図書（CD）は、お早目の返却にご協力ください。

なお、上記の貸出し期間中に読み切れなかった場合には、返却予定日前に貸出し期間の延長をすることができます。その場合でも次に予約者がい

る場合には返却をお願いし、あらためて予約を入れていただくようお願いをすることもあります。

ご不明の点は、当センターまでお問い合わせください。

電話 025-381-8111

●アイ・フェスタ 2019 での移動図書館行事のご紹介

今年度のアイ・フェスタについては、「3 お役立ち情報」の新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせの中でご紹介いたしますが、その中で実施する移動図書館行事の詳細については次のとおりです。

- ・視覚障害者情報センターの活動の紹介
- ・点字図書、音声訳図書、音声訳雑誌の試聴及び貸出
- ・利用登録をされていない方の登録受付
- ・プレクストークの貸出し
- ・地元で活躍している点訳・音声訳ボランティアグループの紹介
- ・音声解説・字幕付きDVD映画体験上映会

●サピエ図書館 人気図書ランキング

サピエ図書館において、過去 1 か月にオンラインリクエスト数の多かった全国の人気図書をご紹介します。書名、著者名、巻数（点字図書のみ）、所蔵館の順に記載しています。図書の詳しい内容が知りたい方は当センター職員までお気軽にお問い合わせください。

点字図書

- 1 位「蒼い空へ 夫・西城秀樹との18年」木本美紀著 2巻 福岡点図
- 2 位「悪党（アウトロー） 警視庁組対部分室」南英男著 4巻 福島点図
- 3 位「医者が考案した「長生きみそ汁」」小林弘幸著 2巻 青森視情セ
- 4 位「長いお別れ」中島京子著 4巻 三重視情セ
- 5 位「日本点字表記法 2018年版」日本点字委員会編 3巻 日点図

録音図書

- 1 位「ショートカットキー全事典 改訂版」
インサイトイメージ、できるシリーズ編集部著 大阪府立中央
- 2 位「あきない世傳（せいでん）金と銀6 本流編」高田郁著 東大阪市立図
- 3 位「鼠草紙 新・酔いどれ小籐次 13」佐伯泰英著 豊中市岡町図
- 4 位「日本国記」百田尚樹著 さいたま中央図
- 5 位「一切なりゆき：樹木希林のことば」樹木希林著 蒲都市立図

テキストデイジー図書（※ダウンロード数の多かった順）

- 1位「艶熟の女」都村光男著 鹿児島視情セ
- 2位「欲情の果て」秘本研究会編 鹿児島視情セ
- 3位「下町やぶさか診療所」池永陽著 デイジー枚方
- 4位「帰還」堂場瞬一著 日点図
- 5位「紅い誘惑」末広圭著 堺視聴障セ

●寄贈図書の紹介

「神武東征（じんむとうせい）の時代 倭の国から日本へ5」

社会福祉法人山口県盲人福祉協会から図書の寄贈がありました。

協会が経営されている養護盲老人ホーム「春光苑」職員の中村真寿子氏（筆名 阿上万寿子）が株式会社文芸社から発行した作品で、130号でご紹介した「イザナギ・イザナミ 倭の国から日本へ」、132号でご紹介した「スサノオ 倭の国から日本へ2」、134号でご紹介した「大国主（おおくにぬし）と国譲（くにゆず）り 倭の国から日本へ3」、136号でご紹介した「天孫降臨（てんそんこうりん）の時代 倭の国から日本へ4」の続編です。

「日本書紀」「古事記」の世界を暦年で綴る物語。西暦45年～85年。二二ギの曾孫である四兄弟はついに東征を開始する。筑紫（九州）の日向（宮崎）から、宇佐（大分）、岡水門（福岡）、安芸（広島）、吉備（岡山）を経て、玉垣の内国（奈良）へ。そこには長髓彦（ながすねひこ）達が。二つの高千穂、金印の意味。古代史の謎にせまる『倭の国から日本へ』第5巻。

デイジー 4時間10分

●第161回芥川賞・直木賞受賞作品の貸出予約のお知らせ

第161回芥川賞・直木賞（日本文学振興会主催）の選考会が7月17日に開かれ、芥川賞に今村夏子さん（39）の「むらさきのスカートの女」（小説トリッパー春号）、直木賞は大島真寿美さん（56）の「渦 妹背山婦女庭訓魂結び（うず いもせやまおんなていきん たまむすび）」（文芸春秋）が選ばれました。

芥川賞受賞作品の「むらさきのスカートの女」のデイジー完成予定が11月30日で点字完成予定は2020年6月30日です。

直木賞受賞作品の「渦 妹背山婦女庭訓魂結び」は、デイジー完成予定が10月30日で点字の完成予定が12月31日です。

貸出予約を希望される方は、視覚障害者情報センターへお申込みください。

3 お役立ち情報

このコーナーでは、視覚障害に関する様々な行事や日常生活に役立つ情報を掲載しています。次号140号（10月発行）に掲載したい情報は、9月13日（金）までに当センターへご連絡ください。

●新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ

新潟県視覚障害者福祉協会が実施する主な行事等をお知らせします。

お問合せなどは視覚障害者福祉協会事務局へ。

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1 新潟ふれ愛プラザ内

電話 025-381-8130 FAX025-381-8120

Eメール ngt.shikaku@cello.ocn.ne.jp

(1)「ふれあい・いきいきサロン」のご案内

毎月第1と第3木曜日に新潟ふれ愛プラザで開設しているふれあい・いきいきサロン。8月～10月の開設日をお知らせします。

自分の生い立ちの話や地域の話、自分の見え方の悩みなどなんでも皆さんでお話してください。皆さんお誘い合わせのうえ、お気軽にお越しください。事前の申込みは不要です。

日時 8月15日（木）、9月5日（木）、9月19日（木）

10月3日（木）、10月17日（木）

何れの日も午後1時30分から3時30分

場所 新潟ふれ愛プラザ 2階 ミーティングルーム

(2)「アイ・フェスタ2019」の開催について

アイ・フェスタ2019を下記のとおり開催しますので概要をお知らせします。

- 1 日時 令和元年10月 6日（日）午前10時30分から午後3時30分
（受付 午前10時～） 予定
- 2 会場 上越市 福祉交流プラザ
- 3 基本内容

(1) 地区主催イベント (午前10時30分～11時30分)

講演 テーマ「平成を振り返り令和へ向けて」

県内の視覚障害者の未来へつなぐ

講師 県視障協 顧問 松永 秀夫

(2) 巡回ミーティング (午後1時～1時40分)

(3) 終日イベント (午前10時～午後3時30分)

ア 福祉機器展及び体験

イ 歩行体験会

ウ 地域活動支援センター「日だまり」授産品販売

エ 移動図書館行事 (映画鑑賞会ほか)

4 参加費・入場料 無料

5 参加申込先及び申込期限

参加を希望する方は、9月6日(金)までに地区会長に申し込みしてください。地区会長からの協会事務局へのとりまとめ報告は9月13日(金)まで。

なお、弁当は、1個600円で注文を受け付けますので合わせて申し込み願います。

●上越市ロービジョン相談会のご案内

令和元年度上越市ロービジョン相談会が、「新潟県眼科医会」の主催、「日本眼科医会」・「新潟県視覚障害者福祉協会」の共催で、下記のとおり開催されるので案内します。

眼が見えにくいために、日常生活に不自由や不安を感じている方のための相談会です。

1 開催日時 9月22日(日) 午前10時～午後4時

2 会場 上越市民プラザ 2階 第1・5・6会議室

〒943-0821 上越市土橋1914-3

3 内容

・医療・福祉相談

視覚補助具(拡大鏡・遮光眼鏡など)の選定・使用訓練

福祉情報提供・日常生活上のアドバイス等

・便利グッズ展示

視覚障害者の日常生活の助けになる小物などの展示

・視覚的補助具機器展示

- 拡大読書器、各種拡大鏡、遮光眼鏡などの展示
- ・ロービジョンケアミニレクチャー（医療職対象）
- ・盲導犬体験歩行会
- ・新潟県視覚障害者情報センター利用案内

本人・ご家族に限らずどなたでもお気軽にご来場ください。

※このロービジョン相談会に関する問い合わせ先は、下記の主催者に連絡願います。

新潟県眼科医会事務局 電話 025-227-2294

●第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭 にいがた大会 全日本視覚障害者囲碁大会のご案内

日本点字図書館主催による全日本視覚障害者囲碁大会が長岡市で開催されます。

- 1 開催日時 10月6日（日）午前10時30分から
10月7日（月）午後3時まで
- 2 会場 新潟県長岡市社会福祉センター・トモシア
住所 新潟県長岡市表町2丁目2番地21
- 3 参加者 ブラインド16名
- 4 対局方式 19路盤でのトーナメント（初回は抽選での組み合わせ）
- 5 審判員 日本福祉囲碁協会・日本棋院長岡支部 他
- 6 主催 社会福祉法人日本点字図書館
全日本視覚障害者囲碁大会実行委員会
- 7 宿泊 ホテルルートイン長岡駅前（参加者および付き添いの方の宿泊費は、主催者が全額援助する予定）
- 8 締め切り 8月31日（土）
- 9 連絡先 090-8598-9185（天坊）
080-1154-3963（岡村）
- 10 プログラム
第1日目
 - 10：00 受付開始
 - 10：30 開会式
 - 10：40 第1局開始
 - 13：20 第2局開始

15:30 参加者およびスタッフとの交流会
別途、初心者囲碁コーナーを設置し、囲碁のルールを紹介する。

第2日目

9:15 開場
9:40 第3局開始
12:30 第4局（決勝戦）開始
14:45 表彰式・閉会式

●視覚障害者の卓球講習会と大会への参加者募集

新潟県中途視覚障害者連絡会

8月24日(土)に開催する「視覚障害者の卓球講習会と卓球大会(ゲーム)」について案内します。

サウンドテーブルテニス（視覚障害者卓球）は、運動不足になりがちな視覚障害者にとって、楽しみながら手軽にできるスポーツです。この卓球大会（ゲーム）についてその要領を説明します。

会場は「新潟ふれ愛プラザ」です。JR亀田駅東口より徒歩5分のところにあります。午前10時に新潟ふれ愛プラザ2階の会議室へ集まって下さい。

視覚障害者の卓球はネットの下を通過させて行いますが、そのやり方を説明します。卓球台、3台を使用し、午前10時半から正午まで練習をします。やったことがない人には公認の審判員さんがつきっきりで実技を教えてください。できる人はどんどん打ち込んで練習して下さい。審判員さんが側で指導してくれます。

正午からは昼食休憩に入ります。

午後1時から3時までは大会としてゲームをします。

大会はアイマスクをして行う人とそうでない人とに分かれます。視力の差を無くして、音だけを頼りにフェアに試合をするためです。このゲームを見学する時は静かにして下さい。耳だけが頼りでプレーしています。

ラケットは貸し出しすることができます。アイマスクが必要な人には100円で差し上げます。アイマスクは他の人の物を貸し借りしないのがエチケットです。

思い切りプレーしたい人は運動できる服装と靴でおいでください。男女別の

ロッカーもありますので、安心して着替えられます。

初心者の方、見学やおしゃべりをしに参加する方も大歓迎です。おしゃべり用には別の部屋を用意してあります。

参加費は無料で、参加は県内の方ならどなたでも参加できます。参加の時間帯は問いません。ただし、お昼の弁当は600円を予定しています。

会場準備の都合がありますので、参加される方は付き添いの方を含めて8月10日（土）までに電話で申し込んでください。お弁当が必要な方は、この申し込みのときに教えて下さい。

参加申し込み、及び質問については大島光芳 電話090-8006-8101にお願いします。

なお主催は新潟県中途視覚障害者連絡会です。この会の目的は視覚障害者の仲間づくりです。共催は新潟県視覚障害者卓球審判部と新潟県視覚障害者福祉協会です。

●家族向け視覚障害リハビリテーション講習会のお知らせ

日本盲導犬協会では、この度、視覚に障害のある方のご家族を対象として、家族向け視覚障害リハビリテーション講習会を行います。

ご家族の方に自分の見え方の状況を理解してもらいたい、ご家族の方がサポートの仕方に困っているということはありませんか。

実際に視覚障害の体験を通して適切な支援の基礎を学ぶ講習会です。

【開催日時】12月15日（日）午前10時～午後3時30分

【内容】

- ・見えない・見えづらい方の生活上の工夫（講習と体験）
- ・視覚障害リハビリテーションとは（講習と体験）
- ・移動、読み書き、食事、日常生活動作など

【会場】

日本盲導犬協会 仙台訓練センター（スマイルワン仙台）

【対象】

視覚に障害のある方のご家族

【定員】

20名（申し込み多数の場合は抽選）

【参加費】

700円（体験キット、昼食代として）

【申込み】

11月15日（金）までに申し込み用紙を郵送またはFAXにてお申込ください。お電話でも参加申し込みを受け付けます。

病院関係者や介護事業所の方など支援者向けの講習会も12月14日に実施します。詳細はお問合せ下さい。

【問い合わせ・申込み先】

公益財団法人 日本盲導犬協会 仙台訓練センター（スマイルワン仙台）
ユーザーサポート部
〒982-0263 仙台市青葉区茂庭字松倉 12-2
TEL 022-226-3910 FAX 022-226-3990

●コンサートのお知らせ

混声合唱組曲「悪魔の飽食」第29回全国縦断コンサート新潟公演

- 1 開催日 10月27日（日）
- 2 会場 りゅーとぴあコンサートホール（新潟市中央区一番堀通町3-2）
- 3 開場時間 午後1時15分
- 4 開演 午後2時
- 5 内容、出演者等
第1部 佐々木友子（ヴァイオリン演奏）、えちごコラリアーズ（男声合唱）
第2部 森村誠一と池辺晋一郎対談
第3部 混声合唱組曲「悪魔の飽食」
原詩 森村誠一
編詩 池辺晋一郎、神戸市役所センター合唱団
作曲 池辺晋一郎
1 プロローグ「七三ーの重い鎖」
2 生体の出前いたします
3 赤い支那靴
4 反乱
5 三十七年目の通夜
6 友よ白い花を
7 君よ目を凝らしたまえ
指揮 池辺晋一郎 ピアノ 志村泉
合唱指導 佐藤匠 ピアノ 八子真由美
合唱 「悪魔の飽食」を歌う新潟合唱団／同全国合唱団

6 混声合唱組曲「悪魔の飽食」とは

第二次世界大戦中に細菌兵器の開発をすすめた旧日本軍 731 部隊の戦争犯罪を告発し、実験材料〈マルタ〉として殺された約 3000 人以上の中国人、朝鮮人、モンゴル人、ロシア人を追悼しつつ、永遠の平和を祈る合唱組曲（全 7 曲）です。神戸市役所センター合唱団の委嘱により原詩森村誠一（作家）、作曲池辺晋一郎（作曲家）の手によって完成し、1984 年に東京と神戸で初演されました。

《日本人よ、731 部隊を問え》と厳しく呼びかける重厚なメロディーの第 1 曲、731 部隊の狂気を歌った第 2 曲、犠牲となった中国人男性が一人娘に寄せる哀愁を歌った静かなメロディーの第 3 曲、《実験材料として殺されるよりも人間らしく死にたい》と闘いを挑む第 4 曲、毒ガス実験で殺されるロシア人親子をストップウォッチ片手に観察した隊員の晩年の心情を歌った第 5 曲、犠牲者を追悼する哀しくも美しいメロディーの第 6 曲、そして高らかに平和と希望を歌いあげるメロディーが大変魅力的な最終曲……多彩な歌詞とメロディーが深く印象に残り永久の平和を願う合唱曲です。

全国縦断コンサートは日本合唱史上まれにみる取り組みで日本 47 都道府県をすべてまわり、この歌を一人でも多くの人たちに、聞いてもらい、歌ってほしい、と広がっています。新潟は 29 回目。また中国を含むアジア、ヨーロッパなどでもコンサートが開かれどこでも超満員で多くの感動の声がよく聞かれています。

今回の「悪魔の飽食」合唱団には視覚障がい者 7 人のほか、実行委員会からの呼びかけや新聞記事を見た方など多くの個人が参加して練習を重ねてきました。当日は全国から「悪魔の飽食」を歌うメンバーもかけつけ共に平和の願いを歌います。

7 鑑賞料 全席自由 一般前売 3,000 円（当日 3,500 円）

障害者・ガイドヘルパー・大学生以下 1,500 円

8 お問い合わせ先 阿部大和 0250-58-6160



4 視覚障害者関連団体からの情報

日盲連（社会福祉法人日本盲人会連合）、全視情協（特定非営利活動法人全国視覚障害者情報提供施設協会）等の情報を掲載いたします。

●日盲連&ネット情報

(1)「音響式信号機」 音が鳴らない時間帯が

(2019.05.22 NHK総合)

視覚障害者のため青になったことを音でも知らせる音響式信号機で早朝などは音がならない設定になっているところが増えており、障害者団体から見直しを求める声があがっている。

去年12月に早朝の音のならない時間帯に視覚障害者の男性が赤信号の横断歩道で車にはねられ死亡する事故があり、各地の障害者団体から時間帯によって音を小さくするなどして24時間音になる仕組みにしてほしいという声明があげられた。音響式信号機について警察庁は「住民生活への影響や障害者の交通安全を総合的に勘案し運用のあり方を判断したい」としている。

(2)「第25回NHKハート展」の詩募集

(2019.06.22 宮崎日日新聞 朝刊)

NHKなどは、2020年に関く「第25回NHKハート展」で展示する障害者による詩を募集している。100字程度（短くても可）で、テーマは自由。1人5編まで。自作の未発表作品に限り、タイトルを付けて同展ホームページから応募する。点字での応募も可。9月5日締め切り（消印有効）。同展は詩とアートの展覧会。

NHK厚生文化事業団「NHKハート展」係

(電話) 03(3476)5955

(3) 信号機情報スマホに通知 本年度中 視覚障害者の横断支援

(2019.06.25 河北新報 朝刊)

視覚障害者が道路を安全に横断できるよう、宮城県警が2019年度中に、スマートフォンで交差点の名称や信号の色を知らせて、青信号の時間を延ばせるシステムを新たに導入する。警察庁が整備を推進しており、千葉、静岡両県警でも取り入れる見通しだ。

専用アプリをダウンロードすれば、交差点に取り付けた近距離無線通信「ブルートゥース」によって、信号機の情報や音声などでスマホに通知される。スマホをタッチしたり振ったりすることで、青信号を延長できる機能も備える。警察庁が新システムの構築に取り組み、本年度から導入する県警への補助を行っている。

目が不自由な人の歩行を支援する一環として、信号が青になると音で知らせる音響式信号機がある。しかし、近隣住民らの要望で夜間から早朝は誘導音が出ない設定になっていることが多く、停止中は車の走行音などを頼りに横断せざるを得ないという。新システムにより、24時間の対応が可能になると期待される。

50カ所で導入する宮城県警は、20年東京五輪・パラリンピックを見据えて、サッカー会場となる宮城スタジアム(同県利府町)周辺など、利用が見込まれるルートを中心に整備する。このほか、静岡県警が23カ所、千葉県警が1カ所でそれぞれ計画している。

警察庁は19年度中に、専用アプリを開発するためのガイドラインを作成する予定で、ホームページに公開するなどして、アプリの普及を目指している。



5 6月・7月登録の新刊製作ボランティアの皆さん (五十音順敬称略)

点訳 (25名)

相田裕子／池田慎子／伊藤いつよ／押見玲子／金子孝子／加村靖子／
木伏美佐子／木村ひろみ／小島美津子／後藤順子／佐藤久美子／志村佳子／
杉原眞之／高桑和子／瀧澤和子／田村眞佐子／長井文子／南雲美幸／
難波美津子／錦織麗子／橋本美智／廣田恭子／宮川絢子／宮崎節子／
矢澤敏之

音声訳 (23名)

井口フミ子／今井智子／上田ケイ子／植村泰子／遠藤直子／大瀧陽子／
小川純子／嘉藤百合／北澤江利子／小林景子／小林恵子／齋藤久美子／
齋藤敬子／坂上郁代／鈴木陽子／高橋百合子／富所純子／永井美智代／
長澤智子／平田栄子／布施みさ子／増田喜代子／山田久美子

デイジー編集 (4名)

狩谷ケン子／中村一江／林章子／横山トシ子

テキストデイジー製作 (13名)

石崎雅裕／大津千恵子／荻野妙子／小幡厚子／小柳千栄子／桑原はるみ／
小池博美／酒井幸子／鈴木俊一／寺澤茂子／林章子／山田久美子／
渡辺敏栄



6 県内主要文化施設が企画・主催する行事

映画上映会・講座

(1) 新潟県立生涯学習推進センター（新潟市中央区女池 3-1-2）

お問合せ 電話 025-284-6110

催事名1 季節の上映会

開場は、午後1時です。

日時及び上映映画

8月22日（木）午後1時30分～3時

「ウォーキング WITH ダイナソーVOL2」 【1999年/イギリス/DVD/87分/吹替】

3月に上映した「ウォーキング WITH ダイナソー」の続きのエピソード4・5・6。恐竜たちが最も繁栄し、突如としてその繁栄に終りを告げた白亜紀の様々な恐竜たちや地球の姿を再現。

9月12日（木）午後1時30分～3時25分

「午後の遺言状」 【1995年/DVD/112分】

大女優が避暑に訪れた蓼科での様々な出来事を通して、生きる意味を問う人間ドラマ。

催事名2 映画・ビデオ鑑賞会

9月29日（日）午後1時30分～3時25分

「NORIN TEN 稲塚権次郎物語」 【2015年/DVD/110分】

世界的食糧危機の際、インドやパキスタンの人々を救う小麦の基になった「小麦農林10号」を育種した稲塚権次郎の生涯を描いたドラマ

会場 県立生涯学習推進センター ホール（県立図書館複合施設）

定員等 186名、申込み不要（先着順）、鑑賞無料

ボランティアによる会場内案内あり

(2) 新潟県立文書館（新潟市中央区女池南 3-1-2）

お問合せ 電話 025-284-6011

催事名 第1回教養講座「青年民権家山添武治（やまぞえたけじ）と『新潟毎日新聞』」

今から約130年前の明治10年代、江戸時代の「若者」とは異なる「青

年」が全国各地に誕生します。彼らは、国民主権の近代国家建設をめざし奮闘しました。その一人に、西蒲原郡金巻村出身の山添武治がいます。山添は明治10年代に自由民権運動に参加し、30年代以降は新聞界に関わり、明治43（1910）年『新潟毎日新聞』を創刊しました。激動の明治時代を生きた山添の生涯を、青年期・壮年期の活動、山添を支えた家族の視点から解明していきたいと思えます。

日時 9月5日（木）午後1時30分～3時

講師 横山真一（新潟県立文書館嘱託員）

会場及び会場内の配慮 文書館ホール、会場へは係員が案内、弱視の方は前方席優先

定員等 180名、要申込み、先着順

（3）新潟県立図書館（新潟市中央区女池南3-1-2）

お問合せ 電話 025-284-6001

催事名 令和元年度第2回地域映像の上映会「にいがた偉人伝」

新潟県ゆかりの偉人の業績や生き方を紹介したシリーズ番組「にいがた偉人伝」（平成29年BSN新潟放送／製作）第3巻を上映します。

日時 9月26日（木）午後1時30分～3時40分

会場 県立図書館 ホール

定員等 180名（先着順）、事前申込み（はがき・FAX・ホームページ・カウンター）、無料

（4）長岡市立中央図書館（長岡市学校町1丁目2番2号）

お問合せ 電話 0258-32-0658

催事名1 平和を考える映画会

日時及び上映映画

8月15日（木）午後2時～4時5分

「氷雪の門 樺太1945年夏」1974年日本

開場 午後1時30分から

催事名2 映画会

日時及び上映映画

（1）8月31日（土）午後2時～3時45分

「レミングスの夏」2017年日本

開場 午後1時30分から

(2) 9月13日(金) 午後2時～3時30分

「イタリア旅行」1953年イタリア

開場 午後1時30分から

(3) 9月29日(日) 午後2時～4時10分

「地下室のメロディー」1963年フランス

開場 午後1時30分から

定員等 先着180人、申込み不要、鑑賞無料

※ バリアフリー音声ガイド付き映画ではありません。

会場はすべて2階講堂です。

野外施設、博物館

(5) 国営越後丘陵公園(長岡市宮本東方町字三ツ又1950番1)

お問合せ 電話 0258-47-8001

催事名「サマーナイトプレゼンツ」

今年は「銀河」をテーマにイルミネーションがリニューアル。「ライトアップ音楽噴水」など、公園が光り輝く真夏の夜の光の祭典。期間中は21時まで開園。18時以降は入園料・駐車料が割引になります(点灯18時30分～)。期間中は音楽やダンスのステージショーなど楽しいイベントが満載です!

期間 7月20日(土)～8月25日(日)の土日祝

及び8月13日(火)～8月16日(金)

(6) 新潟県立植物園(新潟市秋葉区金津186番地)

お問合せ 電話 0250-24-6465

催事名1 企画展示「食虫植物展」

ウツボカズラやハエトリソウ、サラセニア、モウセンゴケなどさまざまな特徴をもつ食虫植物の展示と虫を捕らえるしくみを解りやすく紹介します。

期間 9月16日(月・祝)まで

会場 観賞温室第2室

催事名2 企画展示「人と植物のかかわり2 コーヒーとチョコレート coffee and chocolate story～“美味しさ”と“不思議”の詰まった二つ

の実〜」

展示を通して人間と植物のかかわりについて関心を高めることを目的とします。普段、多くの方が口にしている「コーヒー」と「チョコレート」がどのような植物からできているのか、植物学的にアプローチするとともに、植物の利用という観点からも解説します。また、それぞれの栄枯盛衰の歴史、生産・製法を様々なエピソードを交えてご紹介します。

- ・展示解説コーナー「コーヒー物語」「チョコレート物語」など
- ・原材料の植物展示、現地のプランテーションをモチーフとした装飾
- ・巨大オブジェの撮影スポット
- ・コーヒーとチョコレートの関連教室開催
- ・週替わりで各国のコーヒー提供（温室内カフェ）

第1幕 STORY OF COFFEE 珈琲物語

～深くて広いコーヒーの世界～

9月19日（木）～10月14日（月）

第2幕 STORY OF CHOCOLATE チョコレート物語

～チョコレートを生み出す実“カカオ”の神秘～

10月16日（水）～11月17日（日）

期間 9月19日（木）～11月17日（日）

会場 観賞温室第2室

(7) 新潟県立歴史博物館（長岡市関原町1丁目字権現堂2247番2）

お問合せ 電話 0258-47-6130

催事名1 夏季企画展「新たな国民のたから—文化庁購入文化財展—」

貴重な文化財の散逸や海外流出を防ぐため、国が文化財を購入する事業があります。このことによって、国の所有となった貴重な文化財については、毎年文化庁と各地の博物館とが共催した展覧会の開催などを通じて、広く公開されています。

本年は、当館を会場として、近年国が購入し所蔵するにいたった文化財をご紹介します。国宝2点、重要文化財24点を含むおよそ50点の「新たな国民のたから」を、ぜひお楽しみください。

期間 8月25日（日）まで

会場 企画展示室

催事名2 天皇陛下御即位記念 国文祭・芸文祭 特別展 国民の文化財

「あ、コレ知ってる！はにわ、どぐう、かえんどきの昭和平成」

考古学は日本の歴史や文化を考えるうえで重要な役割を担い、学校の教科書に考古資料が掲載されるようになりました。

考古資料の中でも埴輪（はにわ）、土偶（どぐう）、そして新潟県の誇る火焰土器（かえんどき）は、世相とともに注目を集め、思いもよらない場面に登場することが少なくありません。この特別展では見覚えのある考古資料を通して、昭和平成を振り返ります。

期間 9月14日（土）～11月4日（月・休）

会場 企画展示室

（8）新潟市歴史博物館 みなとぴあ（新潟市中央区柳島町2-10）

お問合せ 電話 025-225-6111

催事名1 新潟開港150周年記念展 「開港場新潟」展

新潟は2019年1月1日に開港150周年を迎えました。新潟開港が決定するまでの道のりや開港を迎えた当時の状況、その後の新潟の変化など、開港をめぐる新潟の歴史を紹介します。

期間 8月25日（日）まで

会場 本館1階 企画展示室

催事名2 第16回むかしのくらし展 「布からみる、むかしのくらし」

新潟県の編み物・織り物の歴史を中心に、衣生活のむかしの道具を紹介します。

期間 9月14日（土）～12月8日（日）

会場 本館1階 企画展示室

音楽関連

（9）新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあ（新潟市中央区一番堀通町3-2）

お問合せ 電話 025-224-5521（チケット専用ダイヤル）

※各公演会場の開場時間は、公演開始時間の概ね30分前です。

催事名1 オルガン・サマーデイ 1 コイン・オルガンコンサート

コンサートの前にはポジティブオルガンによるロビーコンサートや大オルガン演奏台見学も。

日時 8月25日（日）午前11時30分～

出演 山本真希

会場 コンサートホール

曲目 キュリー みんなのためのオルガンガイド〜りゅーとぴあスペシャル
J.S.バッハ トッカータとフーガ 二短調 BWV565 ほか

鑑賞料 全席自由 500 円（チケットレス／当日会場にてお支払い）
小学生以下無料（4 歳以上入場可）

催事名2 第 115 回新潟定期演奏会／東京交響楽団

ヨーロッパの主要オーケストラ等で活躍。ウィグルスワースの弾き振り！

日時 9月15日（日）午後5時～

出演 ライアン・ウィグルスワース（指揮&ピアノ）

会場 コンサートホール

曲目 ベートーヴェン ピアノ協奏曲 第1番 八長調 op.15

カンタータ「静かな海と楽しい航海」op.112

ブラームス 交響曲 第3番 八長調 op.90

鑑賞料 S席 7,500 円 A席 6,000 円 B席 4,500 円 C席 3,000 円
D席 2,000 円

催事名3 前橋汀子ヴァイオリンリサイタル

優雅で円熟味あふれる演奏。名曲づくしのゴールデンリサイタル！

日時 10月5日（土）午後2時～

会場 コンサートホール

曲目 マスネ タイスの瞑想曲

サラサーテ ツィゴイネルワイゼン ほか

鑑賞料 全席指定 3,500 円

共催 NST

(10) 長岡リリックホール（長岡市千秋3丁目 1356番地6）

お問合せ 電話 0258-29-7715

催事名1 東京フィルハーモニー交響楽団長岡特別演奏会

日時 9月7日（土）午後2時～

出演 指揮 アンドレア・バッティストーニ

管弦楽 東京フィルハーモニー交響楽団

会場 長岡市立劇場・大ホール

曲目 レスピーギ ローマ三部作（交響詩「ローマの噴水」「ローマの祭」
「ローマの松」）

鑑賞料 S席6,000円 A席4,000円

プレイガイド 長岡リリックホール、長岡市立劇場 他

催事名2 小野リサ コンサート2019 ~Music Journey~

日時 9月28日(土)午後4時~

出演 小野リサ

会場 長岡リリックホール・コンサートホール

曲目 イパネマの娘、いのちの歌 他

鑑賞料 全席指定 5,000円

プレイガイド 長岡リリックホール、長岡市立劇場 他

美術関連

(11) 新潟県立万代島美術館(新潟市中央区万代島5-1 朱鷺メッセ内 万代島ビル5階)

お問合せ 電話 025-290-6655

催事名1 企画展「MOE 40th Anniversary 人気絵本のひみつ展 島田ゆか 酒井駒子 ヒグチユウコ ヨシタケシンスケ なかやみわ」

国内外の絵本作家・児童書作家と信頼を築き、絵本に関する最新情報を幅広い世代に向けて発信してきた月刊雑誌『MOE(モエ)』。その前身である『絵本とおはなし』の創刊から数えて40周年を記念し、5人の人気作家—島田ゆか、酒井駒子、ヒグチユウコ、ヨシタケシンスケ、なかやみわ—による絵本原画展を開催します。

子どもたちだけでなく大人からも支持される5人の貴重な絵本原画約200点を一堂に展示するほか、スケッチやダミー本、設定資料など絵本制作に関わる資料や大切にしているゆかりの品々も展示。また、自身の絵本体験や作品作りへの思いなどを語った作家の言葉を紹介し、作風も経歴も異なる5人の作家それぞれの魅力と世界観に迫ります。

期間 9月23日(月・祝)まで

会場 美術館展示室

催事名2 企画展「乙女のデザイン 大正イマジュリィの世界」

大衆文化が盛んになり、印刷技術が進歩した大正時代。美しい装幀の書籍や、街で目にする華やかなポスターなど、人々は様々な図像を身近に楽しむようになりました。「夢二式」と呼ばれる女性像で人気を集めた竹久夢二や、日本の商業デザイナーの草分けともいえる杉浦非水が登場したのもこの時期です。当時の書籍、雑誌、挿絵、広告、絵はがき等、モダンでかわいいデザインの数々により、日本のグラフィックデザイン史の出発点をふり返ります。

期間 10月5日(土)～11月24日(日)

会場 美術館展示室

(12) 新潟市美術館(新潟市中央区西大畑町 5191-9)

お問合せ 電話 025-223-1622

※企画展開催中は、企画展の観覧券でコレクション展も観覧できます。

催事名1 企画展「バウハウス開校 100年 きたれ、バウハウス —アート／デザインの原点—」

1919年、ドイツに造形芸術学校「バウハウス」が開校しました。クレーヤやカンディンスキーら魅力的な教授陣と、独創的な教育内容に、日本を含む世界中から学生が集いました。本展は、その設立100年を記念し、当時の教えと学びの実践に迫ります。アート／デザインの歴史に燦然と輝くバウハウスに、“体験入学”してみませんか？

期間 8月3日(土)～9月23日(月・祝)

会場 企画展示室

催事名2 コレクション展Ⅱ「抽象の快楽、具象の誘惑。」

一般的に相反する心的作用として説明される抽象と具象。20世紀以降、造形表現の実験的取り組みから生み出された様々な作品を通して、各々の魅力や相通する要素を、いくつかのキーワードを手掛かりに再確認します。

期間 8月9日(金)～12月1日(日)

会場 常設展示室

(13) 新潟市新津美術館(新潟市秋葉区蒲ヶ沢 109-1)

お問合せ 電話 0250-25-1300

催事名1 光と遊ぶ超体感型ミュージアム 帰ってきた！魔法の美術館

魔法の美術館は、「見て、触って、参加する」新感覚の体感型展覧会です。色とりどりの光や音、映像を用いた作品は、鑑賞者の動きに合わせて様々なかたちに変化します。国内外で活躍するアーティストらによる新たな手法を使った表現は、直感的、能動的に楽しむことができ、世代を超えて愛されています。

日本各地を巡回し、高い人気と評価を得る魔法の美術館は、2015年に新潟市新津美術館でも開催され、記録的な動員数を打ち立てました。同館2度目となる本展では、新たなラインナップで、光にあふれた魔法のような作品

世界をお楽しみいただきます。

期間 9月1日（日）まで

会場 新津美術館展示室

催事名2 第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会開催記念 あたらしいかたち 新潟県人作家展2019

新潟市新津美術館では、新潟県に拠点をおきながら、県内外で活躍する作家を紹介する展覧会を開催してきました。このたびは「あたらしいかたち」と題し、洋画と版画、工芸に取り組む現存作家に焦点をあてます。

同館は、地域ゆかりの作家の作品を紹介する展覧会を継続して行なってきました。地域に根ざした展覧会の開催は、地方の公立美術館の一つの使命といえます。本展では、団体への所属の有無に関わらず、様々な場で発表を重ねる県人作家の作品が一堂に会します。

また「あたらしいかたち」というタイトルは、精力的に活動を続ける作家の新しい表現の形、そして「新潟」という地名に結びついています。地名の由来は諸説ありますが、かつて無数にあった潟（かた）は、本県の豊かな風土と文化を形成しました。現存する潟は、現在、地域の憩いの場として親しまれています。

新たな元号へと変わった2019年、本県の文化の発展に貢献し、地域で親しまれる作家たちの多彩な表現を通し、新潟の美術の現在を感じていただければ幸いです。

期間 9月14日（土）～11月10日（日）

会場 新津美術館展示室

※ 9月2日～9月13日は展示替えのため休館

(14) 新潟県立近代美術館（長岡市千秋3丁目278-14）

お問合せ 電話 0258-28-4111

※ 新潟県立近代美術館は改修工事のため、全面休館中です。再開館は9月14日（土）です。

催事名1 コレクション展 第1期

展示室1・2 国民文化祭応援事業 新潟の美術 小特集 横山操

国民文化祭に関連して横山操をはじめ、新潟県出身作家の作品を紹介します。

展示室3 近代美術館の名品

当館が所蔵する国内外の名品を選びすぐって紹介します。

期間 9月14日(土)～12月8日(日)

会場 コレクション展示室

催事名2 映画鑑賞会「天心」(参加無料・事前申込不要)

明治から大正にかけて伝統美術の再興に尽力し、日本近代美術の父と称された岡倉天心の葛藤と創作活動を描く伝記ドラマです。

日時 9月21日(土)午後2時～

会場 美術館講堂

7 防災情報コラム 「入道雲」

自然災害の現象や身の安全の守り方等をご紹介します防災情報コラムの第10回目は入道雲についてです。

梅雨明け後、日本列島では本格的な夏が到来します。小笠原高気圧の支配下に入り、晴れて高温多湿の天気が続くようになります。

江戸時代の俳人松尾芭蕉は代表作である「おくのほそ道」で、旧暦の6月8日(新暦の7月10日頃)に出羽の国(現在の山形県)の月山(がっさん)に登り、「雲の峰いくつ崩れて月の山」の名句を残しています。

盛夏、そびえ立つ山並みのようにわき立つ雲。夏といえば入道雲であり、夏の代名詞となっています。入道雲は主に夏の青い空に、むくむくと鉛直方向に山のような形に成長する雲のことです。

入道雲は大気が不安定な状態になることから発生しているので、激しい雨を降らせたり、局所的な豪雨をもたらすなど、天気が急変するサインとなります。

入道雲の発生時期は夏に多く、俳句では夏の季語になっていますが、夏以外でも発生することがあり、冬は日本海側で多く発生します。

入道雲の正式名称は雄大積雲(ゆうだいせきうん)です。入道雲は積乱雲に発達する前段階の雲のことで、入道雲が発達したものが積乱雲です。

入道雲の入道は、仏門(仏道)に入ることです。そこからお坊さんのことを入道と呼ぶようになりました。お坊さんや坊主頭から派生して坊主頭の妖怪やお坊さんの格好をした妖怪のことも入道と呼ぶようになりました。

入道雲の頂上のむくむくと盛り上がっている様子が、大入道と呼ばれる坊主頭の巨大な妖怪のように見えることから、入道雲と呼ばれるようになったと考えられています。

昨年は梅雨明けも早く、早い夏の到来でうだるような暑さが続きました。お盆を過ぎても暑さが緩むことがなく、8月23日胎内市や三条市で気温が40度を超え、北陸地方初の40度超えとなりました。水不足も深刻でダムの水位が日に日に下がり農家に不安が広がりました。

盛夏を迎えて、暑いと人体はどうなるのか。一般的に生物は熱に弱く、数百人の人のみならず魚や鶏までも多数死に追いやった1949年夏のポルトガルにおける熱風は70度を超えたといわれています。

人間が快適に働ける温度条件は15度から25度の間であり、これ以上の気温では暑く感じ、暑さに対する体温保持には副交感神経が働き、暑い環境下では体温の上昇を抑えるために冷たいものを摂り入れ、熱発生を減らし熱の発散を活発にさせようとしています。

気象台は、向こう1週間で最高気温が35℃以上になることが予想される場合に「高温に関する気象情報」を発表します。これらの情報をご参照のうえ、熱中症に充分注意する必要があります。

熱中症を防ぐには日常的に適度な運動、適切な食事及び十分な睡眠をとり暑さに負けない体作りが大切になります。また適度な空調で室内の温度を快適に保ち、外出時には適度な水分と塩分の補給が必要になります。

気象予報士登録番号8051号 斎藤義樹


【編集後記】

夏になると花火やお祭り、お盆などいろいろな行事やイベントがありますね。私も毎年楽しみにしているイベントがあります。それに出演している彼らは、「もしかしたら、一生に一度しか来られない人もいる。だから毎回全力でやる。」一生懸命な思いが伝わってきて、私も毎年頑張ろうという気持ちにさせてもらえます。

それから、こちらでお仕事をさせていただいてから、今年の夏でちょうど4年になります。まだまだ発展途上なところはたくさんあるので、日々学んでいきたいと思います。

まだまだ暑い日は続きますが、体調には気を付けながら残りの夏の日を謳歌したいです。

(岩井)



次号140号は、2019年10月11日発行予定です

メールにいがた（新潟県視覚障害者情報センターだより）
（第139号2019年8月）

発行：社会福祉法人 新潟県視覚障害者福祉協会
新潟県視覚障害者情報センター

〒950-0121

新潟市江南区亀田向陽 1-9-1 新潟ふれ愛プラザ内

TEL 025-381-8111 FAX 025-381-8115

メール tosyo@ngt-shikaku.jp

ホームページ <http://ngt-shikaku.jp/>

郵便振替：00510-5-93600

「iPhone を利用した物探し」

皆さんは、「ものしりトーク」、「タッチメモ」といった商品をご存じでしょうか？例えば、洋服にタグを付けて、「しましまのTシャツ」というように声で機器に録音をします。その機械をタグに近づけると「しましまのTシャツ」と音声で教えてくれるというものです。これが iPhone でできるようになりました。

「ものタグ」というのは、触れて区別の付かない衣類、食品、CD や本などにタグ（名札）を付けて、iPhone のアプリを使って、名札に自分の声で録音しておき、必要な時に、iPhone のアプリを利用して、名札を読み取って、録音を聞くシステムの事です。

タグ（名札）は、購入する必要がある、4種類あります。紙のシールタグ、ボタン電池のような形をしたプラスチックの洗濯用タグ、プラスチックのクリップの形になっているクリップタグ、タグに金属のリングが付いて引っ掛けられるようになっているキーリングタグの4つです。用途に合わせてタグを購入して使います。

iPhone に専用のアプリを入れます。ユーザー登録が必要で、住所や名前など必要事項を入力して、自分の iPhone で購入したタグが使えるようにします。iPhone にタグを近づけると、ブルブルと短い振動がして、録音できるようになります。録音が終わって、しばらく無音でいると、録音完了です。後は、そのタグを iPhone に近づけると、録音した内容を再生してくれます。

基本的には録音した iPhone でのみ再生可能ですが、設定を変更する事により、別な iPhone でもタグの内容を聞く事は可能です。

注意点として、対応している iPhone は、7以降となります。もちろん iPhone10でもOKです。録音した内容は、クラウドに保存されるので、iPhone の機種変更しても、録音した内容はそのまま使用する事が可能です。iPhone のアプリは、「ものタグ」で検索可能です。タグは、日本ライトハウス、ラビットなどで販売しています。一般的に売られているタグを買ってきても使えませんので、ご注意ください。

株式会社ラビット代表取締役 荒川 明宏

【記事掲載ご協力及び製品のお問合せ先】

株式会社ラビット

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-29-7 スカイパレス 401

電話 03-5292-5644 FAX 03-5292-5645

メール eigyo@rabbit-tokyo.co.jp